

令和7年10月5日執行

鶴岡市議会議員選挙

選挙公報

地域の声で明るい次代へ!

活力ある街づくりにまっすぐ進みます!

	物価高対策と産業振興による経済の活性化
	観光振興と交通網の整備
	農林水産業の振興
	人口減少対策
	安全で安心な暮らしづくり
	学び・交流・子育て環境の整備
	医療と福祉の充実

さとう ともや
佐藤友哉プロフィール

- 1960年(昭和35年) 鶴岡市生まれ
- 【学歴】
 - 朝陽第三小学校卒業
 - 鶴岡第一中学校卒業
 - 鶴岡南高等学校卒業
 - 新潟大学法学部卒業
- 【職歴】
 - JA全農山形を定年退職
- 【現在】
 - 若葉町東部町内会副会長
 - 第三学区コミュニティ協議会評議員
- 【資格】
 - 防災士
- 【趣味】
 - 旅行(歴史・御朱印・温泉)、映画鑑賞、星占い
 - 部活動(柔道・合唱)



佐藤ともや

鶴岡市若葉町23番18号

安心して暮らせる豊かな地域を、次の世代に胸を張って手渡すために。
子育て期11年を過ごした日々の暮らしの中での
小さな気づきを鶴岡を動かす力に変え、
外から来たからこそ気づいた鶴岡の宝を輝かせたい。
皆さんと力を合わせて——変わらないを、変えていく。
子どもたちに手渡す、希望あふれる鶴岡へ。



伊藤麻衣子

Maiko ITO

小さな気づきを鶴岡を動かす力に

若者たちに選ばれる鶴岡

50年後も子ども達が住みたいと思う「ここで育ってよかった」と思える環境を整えます。

地元を支える産業を育み大切にする鶴岡

一次産業やものづくりなど鶴岡を担う産業と教育の距離を縮め担い手不足の課題に挑みます。

働く人・子育てする人が安心安全な鶴岡

鶴岡を支えるあらゆる世代のための暮らしの基盤を整えます。

小さな声が伝わり反映される鶴岡

「声をあげても変わらない」まちではなく、「話せば動く」まちへ。

「もったいない」を可能性にする鶴岡

外から見える鶴岡の強みをさらに磨き、地域経済を底上げします。



LINE公式アカウント

【職歴】

- 富士電機(株)で国際営業に従事
- NPO法人ETICにて企業とNPOの連携に従事
- 夫に帯同し、アメリカで7年半、子育てに専念
- Spiber(株)事業開発部門
- YAMAGATA DESIGN(株)取締役
- 合同会社work life shift 代表

【これまでのあゆみ】

- 鶴岡市立京田小学校PTA副会長
- 第二次鶴岡市総合計画審議会 産業専門委員
- 山形県総合政策審議会委員
- 山形県若年女性県内就職・定着促進協議会委員
- 山形県教育局 高校教育課
- 地域産業連携コーディネーター
- 山形県立鶴岡工業高等学校学校評議員
- 山形県立鶴岡中央高等学校学校評議員

【学歴】

- 愛知県立瑞陵高等学校普通科
- 静岡県立大学国際関係学部国際関係学科
- 英国Univ. of Newcastle upon Tyne 留学

全ての人が自分らしく 生きられる鶴岡

経歴 一九六三年東京大田区生まれ 一九九五年結婚し鶴岡に
第三学区学童保育指導員 鶴岡市立四小・四中PTA役員
鶴岡市第四学区保健推進委員会会長等歴任
現在 鶴岡市議二期 医療生協やまがた理事 稲生町内会之区長

まさえの10の目標

- 出産・育児の医療体制、支援体制の拡充
- 不登校児童生徒の居場所の確保と充実
- 学童保育の父母負担軽減、施設整備・指導員の処遇改善
- 空き家解体補助拡充
- 国保税・介護保険料の負担軽減
- 市内循環バス充実・公共交通確保
- 地域医療の確保、訪問介護・ヘルパー事業への支援
 - 災害避難所の整備強化
 - 平和都市宣言事業の充実・核兵器廃絶
 - あらゆる差別とデマのない社会の実現

皆川市政のもと四年間で実現しました

- 子ども医療費高校生まで無料に
- 学校給食が無償に
- 学童保育の公費による施設整備
- 学校図書司書の処遇改善
- 生理用品の小・中学校トイレへの設置など



坂本まさえ

日本共産党公認



おのよしお

私が地域を守る七つの視点

- 一、 議会の使命を顧み原点を見つめる
- 二、 将来ビジョンを掲げ市民、議会、行政、一丸での街づくり
- 三、 農業政策も含め国政とのパイプを風通しの良い関係を構築
- 四、 労働者の生活上拡充が人口減少対策の根幹
- 五、 世代を超えて貢献してきた高齢者への福祉対策拡充
- 六、 緊急災害対策対応の拡充
- 七、 財政危機を招く場当たり対策に終止符を打つ

市政再生への道

- 一、 財政の再建
- 二、 隠れた体質の改善
- 三、 市民、議会、市職員との信頼回復確立

皆さんと共に
支え合いのコミュニティ創りを進めます
共に支え合うまち 鶴岡

多様性を
認め合う

災害に強い

孤立・孤独
にさせない

- ① 憲法が生きるまち創り
- ② 食文化創造都市として食の安全を守るまち創り
- ③ 農林水産業、地場産業を活性化させるまち創り
- ④ 子育てしやすいまち創り
- ⑤ 誰もが安心して暮らせるまち創り



この4年間、力いっぱい市民の声を
市政に届けてまいりました。

旧朝日村に生まれ育ち、鶴岡の豊かな自然に育まれた食文化を誰よりも愛し、守る活動に奔走してきました。また、産後のお母さんや医療ケアを必要とする方の負担を軽減するための支援、介護の地域格差の解消を訴え、成果を上げてまいりました。これからも、誰もが自分らしく安心して暮らせる鶴岡実現のために走り続けます!



遠藤はつ子

誰もが自分らしく輝けるまちに!

鶴岡を耕す!!

プロフィール
鈴木 聡
SUZUKI SATOSHI

鶴岡の未来を創造する
地域の農業を皆さんと一緒に考えます
鶴岡の未来を創造していきましょう!

わたしの目指す新しい鶴岡

ひとづくり

- ✓市民一体感もてるコミュニティ連帯感のある鶴岡
- ✓特色ある地域振興へのコミュニティ活動支援を通じ、人づくり

まちづくり

- ✓市民にやさしい安心・安全の鶴岡
- ✓子供から高齢者まで、幸福感を持てる環境整備

みらいづくり

- ✓夢と誇りもてる活力ある鶴岡
- ✓農林水産業の振興、基盤整備の推進
- 商工業振興と雇用の創出、
地域特性を生かした観光と交流人口の拡大



- 1973年12月25日 生まれ
- 国立鶴岡工業高等学校 卒業
- 山形市にて会社員を経て、Uターンし平成23年より就農
- 元庄内たがわ農業協同組合 理事
- 庄内赤川土地改良区 総代
- 鶴岡市農業委員



鈴木聡を応援してくださる仲間とつながりたい



SNSで活動を発信!!
フェイスブック、
Instagramで
配信しています。



鈴木さとし

令和7年10月5日執行 鶴岡市議会議員選挙 選挙公報

引き続き **すぐ動きます! 実現するまで動きます!**

【ストッパ!】

人回減少

- 大学・専門学校等へ進学した若者が地元回帰しやすい環境づくり
- 地元へ就職した若者へ運転免許取得費用の助成を
- 出産・子育てしやすい環境整備で子ども真ん中「鶴岡」へ

【編み!】

農林水産業

- 食文化創造都市 鶴岡を全世界へ再発信
- 特産物の高付加価値とブランド化で収入増へ
- 有害鳥獣(サル・クマ・イノシシ等)対策の拡充
- 後継者の育成と環境整備

【充実!】

医療体制と福祉社会

- 感染症への早期対応とワクチンの確保
- 高齢者・障害のある方へ福祉サービスの充実
- 運動・スポーツで健康社会と地域コミュニティの維持
- 看護士・介護士・保育士確保と労働環境の整備

【前進!】

安全・安心なまちづくり

- 災害に強いまちづくりと防災資機材の整備
- 高齢者・ひとり暮らし家庭を守る きめ細かな除雪体制の維持
- 安全な通学路の確保とバス通学環境への見直し

【発信!】

観光振興

- 人を呼び込む観光地整備と交通手段の充実
- インバウンド観光客の増大
- 市民が集えるイベントの開催

佐藤ひささき プロフィール

平成6年3月 東北学院大学卒業
同年4月 鶴岡市役所採用。(農林水産行政に9年間、建設行政に約11年間の勤務を経て、平成25年6月に退職。)
平成25年 鶴岡市議会議員 当選(3期)

実績紹介

河川整備で人々の安全と特産だだちゃ豆・庄内米を守る(大泉・湯田川地内)／ほ場整備で高品質な作物を提供(井岡・岡山地内)／危険箇所のパトロール／交通規制標識の設置(市内全域)／交通安全施設の設置(大泉・斎地区)／防雪柵の設置(斎地区)／駐車場用地の買収と整備(上郷コメン近く)／通学路の安全確保(蓋交換:上郷小前(除草:大泉小 R7号)／道路拡幅と舗装修繕で安全と暮らしを守る(上郷地内)／防災資機材の整備(消防車・発電機導入・小型ポンプ等)／羽黒デニスコート芝張り替え改修整備



佐藤ひささき

昭和46年7月生まれ(54才)
鶴岡市大泉出身

5つの「生み出す!」

- 1「子育て」
●子育て政策の先にある「命を生み出す」まち、つるおかへ。
- 2「農業、農村振興」
●農業と地域の力で「未来を生み出す」まち、つるおかへ。
- 3「しごと」
●「価値を生み出す」新たな挑戦を応援するまち、つるおかへ。
- 4「地域活性」
●地域に根ざした戦略で「可能性を生み出す」まち、つるおかへ。
- 5「暮らし」
●一人ひとりの暮らしを見つめ「支える行政を生み出す」まち、つるおかへ。

PROFILE 鈴木 俊将 すずき としまさ

平成2年 鶴岡市生まれ(現在34歳)
栄小学校 鶴岡第二中学校 鶴岡南高校 卒業
平成25年 日本大学法学部 家庭の事情により中退し、
実家の農業に従事
平成26年 新規品目「きくらげ」栽培開始
令和3年 新規事業「YATACOLA」販売開始
令和6年 公益社団法人鶴岡青年会議所 理事長 就任

◎その他
青年農業士
中京田生産組合 組合長
鶴岡市農協青年部 部長
鶴岡市消防団 団員
鶴岡市開発公社 理事など、
がんばっています!



鈴木としまさHP



無所属 新人 34歳
2025年10月現在
鈴木としまさ

この「鶴岡に住み、暮らして良かった」と一人ひとりが実感し、笑顔になるまち。そんなまちづくりを目指し、取り組んで参ります。

声を力に行動します。

- ☆元気で潤いのある暮らしを!
遊び場で親子が遊べる環境づくり
高齢者が元気で過ごせる環境づくり
- ☆安全・安心住み良いまちを!
防災・減災対策の充実推進
持続発展するコミュニティづくり
- ☆若者定着 産業の活性化を!
農林水産業の振興と人材確保・育成
若者回帰・立地企業の活性化支援
- ☆教育・スポーツで子どもの健全な育成を!
教育・ビジョンづくりの推進
誰もがスポーツを楽しめる環境づくり
- ☆高速・域内交通網の充実 交流人口の拡大を!
都市計画道路鶴岡外内島線の整備促進
庄内南部中央道路の整備促進



佐藤まさや

ま ち
* * 地域づくりは「人づくり」 * *

《私が目指す、鶴岡の未来を支える3つの柱》



日沿道の早期全線開通で地域の未来を拓く
工事中断の原因となっている軟弱地盤の課題にしっかり向き合い、工事の早期再開と全線開通の実現を強く求めてまいります。



人口減少に負けない、持続可能なまちづくり
人口減少の現実と真正面から向き合い、人口が減っても「人の温もりが増すまち」を目指します。



漁業とともに生きる、海のまちの誇りを守る!
厳しい経営環境にある漁業を守り、現場の声を市政に届け、持続可能な水産業への支援を強く訴えてまいります。



五十嵐かずひこ

金内おさむ
三方可策

過疎地・高齢者・障害者 誰にも優しい街 鶴岡にします。

- ライドシェアを導入し皆さんの交通手段を守ります
- 副業しやすい環境を推進し、冬場対策をはじめ地域活動を支えます
- 生涯スポーツを推進し皆さんが健康で生きがいを持てる街にします

稼げて・学べて・交流のある街 鶴岡にします。

- 誰もが都会同様に学べる、将来への不安のない教育環境を整備します
- Uターンし易いように奨学金返済制度を拡充(女性特別枠)します
- 子供は国の宝・地域の宝。子育てにかかる負担を極力軽減します
- 在宅勤務の環境を整備し、鶴岡で都会の企業に働きやすくします

観光・ふるさと納税などで 選ばれる街 鶴岡にします。

- 黒川能など伝統文化を支え、みんなが鑑賞しやすい街づくりを推進します
- 空港・高速道路・鉄道などを整備し、観光客も訪問しやすい街にします
- ユネスコが認める鶴岡の食文化を世界に発信し、産業振興を推進します



10年後、20年後に活躍する若者のためにも責任をもって努力してまいります。



金内おさむ
さあ!! 選ばれる街鶴岡へ

おかしいことは変えていこう!

発想を変え、選択を変え、仕組みを変えて、
子どもたちにツケをまわさない
持続可能な未来をめざします。
おかしいとおもうこと、一緒に変えていきましょう!

地域に根ざした産業の発展に努めます。

公共事業の質を変え、持続可能な社会を目指します。

世代をこえて支え合う、地域密着型の福祉を進めます。

まずは見える化。情報の収集と発信の強化を。
現場と地域の声や想いが届き、その結果を公表する仕組みづくりを。
「できない理由」より「実現するための方法」を。

発想を変え、選択を変え、仕組みを変えて、
公正に、透明に、わかりやすく、
そして、将来への夢と誇りを抱ける鶴岡へ。
一緒に、市政・議会を変えていきましょう。

日々の活動報告は



石井きよのり
(48歳)

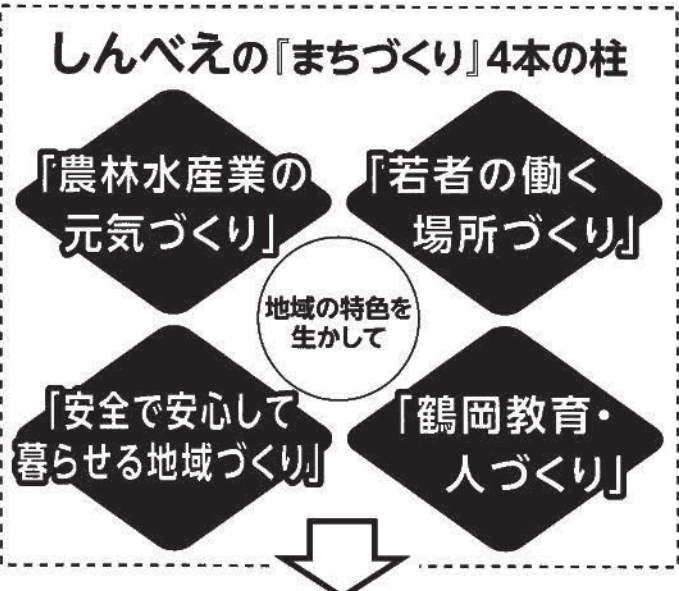
令和7年10月5日執行

鶴岡市議会議員選挙

選挙公報

「みんなで創ろう! 希望の持てる未来を」
「一人一人の幸せのためのまちづくり」しっかり取り組みます!

本間 新兵衛
プロフィール
・昭和32年1月21日(68才)
鶴岡市山五十川出身
鶴岡南高等学校卒業
中央大学理工学部
管理工学科卒業
・昭和50年
山形県山形市勤務
・昭和54年
山形県山形市勤務
・昭和61年
本間建設株式会社
・平成17年
鶴岡市議会議員
(主な職歴)
・山形県PTA連合会副会長
・温海町総合計画審議員
・建設業協会鶴岡支部青年部長
・鶴岡南高等学校PTA会長
・保護司(現在) など
《鶴岡市議会》
・市民教育常任委員長
・産業建設常任委員長
・人口減少・地域活性化対策特別委員会委員長
・高速交通等対策特別委員会委員長
・副議長、議長 など
私の信条:「誠心 誠意」



足もとを見つめ、未来を創る

本間しんべえ

鶴岡市山五十川甲571番地
TEL 0235-451216

しんべえは、初心を忘れず
『6つの政策』を
みなさまと一緒に
進めます。

【愛ラブつるおか】～認め愛・助け愛・支え愛～

『4つのまちづくり政策』

- ①子育て・教育の充実【教育】
- ②高齢者支援と福祉の向上【福祉】
- ③地域の安全・防災対策の強化【安全】
- ④地域文化・自然資源の継承と観光振興【文化】

略歴
昭和35年5月8日生まれ(65歳)
櫛引南小、櫛引中、鶴岡南高校、明治大学文学部卒業
山添、鶴岡南、鶴岡中央、庄内総合、鶴岡工業高校などに
高校教員として38年間勤務

現在、板井川地区副区長、野球スポーツ少年団コーチ

地域貢献
元、櫛引南小学校PTA会長

鶴岡天神祭第20代菅原道真公役

資格
日本心理学会認定心理士、メンタル心理カウンセラー



無所属
五十嵐一明
鶴岡市議会議員候補者

身近な声、暮らしの声

地域の声を市政へ

◆みなさんと一緒に実現……
◎高すぎる国保税を一人4千円引き下げ
◎子ども医療費を高校卒業まで無料に
◎小中学校の給食の無償化
◎分かりやすい「生活保護のびき」に改善
◎加齢性難聴者の補聴器購入に補助金

菅井いわおのお約束
地域の要望に耳を傾け、実現にがんばります
◆国保税引き下げ、介護保険の負担軽減
◆市内病院の体制強化
◆医療・介護・福祉を守る
◆学童保育所の利用料軽減
◆価格保障・所得補償で安心の農業を
◆最低賃金の引き上げ、
非正規から正規雇用へ

【略歴】昭和43年生まれ。昭和62年鶴岡工業高校機械科卒業。(株)コマ製作所に勤務後、農業に従事。鶴岡市農協青年部副部長、農業委員5期15年。現在 鶴岡市議3期、鶴岡生活と健康を守る会会長。



すがい
菅井いわお
日本共産党

—KOMEITO—
公明党 誠実一番!
誰もが安心して暮らせる社会へ 全力投球!!
小さな声に寄り添いどこまでも誠実に。

「共生社会」の実現を!!
◆教育・医療・介護・障がい福祉など
誰でも必要な時に受けられるサービス
(ベシックスサービス)を実現します。
◆誰もが健康増進できる「健康都市」を
めざします。

「こどもまんが社会」を!!
◆こどもの気持ち・権利・成長を一番に
考える社会づくりをめざします。
◆こどもに関わるすべての人(家庭・学校
地域・行政)が一体となってこどもを支
える仕組みを構築します。

「魅力あふれる鶴岡」に!!
◆豊かな自然と温泉、3つの日本遺産を
活かし地域活性化をめざします。
◆サテライトオフィス、リモートワーク・
2拠点居住の推進など、関係人口を増
やし、鶴岡への仕事・人の流れを作ります。

「安心・安全なまちづくり」を!!
◆気候変動等により激甚化・頻発化してい
る自然災害に対応するため、防災・減災
対策に取り組みます。
◆充実した避難所備品の整備と、各家庭の
防災グッズの拡充と啓発を推進します。



プロフィール
◆昭和39年9月24日生まれ(61歳)
◆昭和58年3月 愛知県立尾北高校卒業
◆鶴岡市生まれ。大阪の服飾企業で紳士服の企画製造
に従事し、26年前にUターン。
◆家族 妻・長男・次男の4人家族
◆趣味 映画鑑賞・スポーツ観戦
◆座右の銘「誠心誠意」
◆現在、公明党鶴岡支部 副支部長



おおの
大野せいいち
鶴岡市家中新町7番31号

鶴岡の食を世界へ

みんなが希望を持ちこころ安らぐ暮らし

1. 農業の活性化

- 農業体験、地域資源を活用して
関係人口の拡大
- 農業の担い手の確保
- 再生産できる仕組みづくり

2. スポーツ振興

- 旧鶴岡病院跡地に子どもから
高齢者まで楽しめる運動公園の整備

3. 公共交通の整備

- 廃止になったバス路線の整備

4. 環境整備

- 鳥獣被害防止対策の強化や
松くい虫被害木撤去事業の強化
- 雨水対策

5. 福祉の向上

- 子育て世代の支援の拡充
- 高齢者に寄り添った支援の拡充
- 農業と福祉の連携強化

6. 公正・公平な行政運営に 取り組みます。

**地域の声を形に
粘り強く訴えて参ります**



阿部ひろし

若者の声をキャッチし 市政に届ける 47歳

国保税、介護保険の負担軽減
学童保育所の利用料軽減
市内病院の体制強化



大きな体で皆さんの
願い、困りごと、何
でもとんとンとキャッ
チして、解決に全力
でがんばります。

市内循環バスの充実
価格保障・所得補償で
安心の農業



実現しました ◎国保税一人4千円引き下げ。
◎学校の給食無償化。◎子どもの医療費18歳まで
無料に。◎加齢性難聴者の補聴器購入に補助金。
◎コミセンなどに無料WiFi設置。◎置き勉の徹底。

【略歴】1978年鶴岡市家中新町生まれ。市内日枝に転居。
朝陽第一小、鶴岡第三中卒。中学では野球部キャッチャー。
羽黒高校卒。(株)東北サイエンスに勤務。09年、12年、14年
の衆議院山形3区候補。現在 市議2期。党鶴岡地区副委員長。



長谷川つよし
日本共産党

令和7年10月5日執行

鶴岡市議会議員選挙

選挙公報

「育つ」「つなぐ」「つなげる」「つなぐ」

つながる！

○災害に負けない地域に！

- ふるさとを残す、つなぐ災害対応と対策を。
災害が多くなっている昨今。活動を通して見えた対応、対策強化を進めます。

○山川田里海がつながる鶴岡！

- ふるさとをつなぐ人の往来。
自然・人・文化の魅力が人を呼び込む。体験学習・体験観光を通じ、地域で行う「コミュニティビジネス」活用で地域をつなげます。

関わる！

○ふるさとを残す、残る関わり方をつくりまします！

- 生活圏に出現することも多くなっている鳥獣の動き。
対策とともに、それぞれの生活エリアは山地、里山への関わり方で共生も可能と考えています。
また、増える空き家に関しても、相続、境界の確認など官民の連携強化、地域コミュニティとの連携強化から改善を進めます。

地域で元気に！

○農林水産業、人材育成、地域資源の強化！

- 経済、文化の持続循環が鶴岡に住む人々を元気にします。
地域資源を基盤とした経済活動は鶴岡の自然を更に美しく、その環境で生きる人々、育った子どもたちは鶴岡へ愛着を強めます。農林水産業の適切な経済対価、地域を担う人材の育成、地域資源を育んできたコミュニティの強化を進めます。

●昭和55年2月23日
山形県鶴岡市小宮川(旧温海町)生まれ
温海町立温海小学校
温海町立金沢南中学校
鶴岡学園高等学校(現・鶴岡東高等学校)
いわき明星大学 人文部社会学科

●職歴
株式会社タイセイ
長谷川電気商会
鶴岡市三瀬地区自治会 事務局長
日本建設合同会社 代表社員
○鶴岡市消防団 機能別団員
○令和6年度 鶴岡市有害鳥獣被害対策実施隊
○自然体験活動指導者(NEALリーダー)

●趣味
格闘技観戦
登山散策



つながる！関わる！地域で元気に！

竹内ひでかず

●鶴岡市三瀬字殿田三十九番地一(45歳)

いのちを守り、暮らしを守り、地域を守る

一人一人の声を市政に！

① こども真ん中社会の実践

- スクールバス路線の拡充 ●公園遊具の老朽化対策

② いのちを守る防災力の強化

- 河川水位監視システムの導入 ●消防団員確保の支援策強化

③ 安心して暮らせるまちづくり

- 適正な米価水準の維持・確保 ●コミセン・地区活動センターの改修促進

④ 行財政改革による持続可能な市財政の確立

- 事業評価の見える化促進 ●利用料・使用料の適正化



現場主義をモットーに皆さまと語り、心に寄り添った政策を実現します。希望輝く鶴岡のために全力で取り組んで参ります。

くろい浩之プロフィール

- 元鶴岡市立藤島小学校PTA会長 ●鶴岡市地域防災アドバイザー
●防災士 ●山形県子育て支援員 ●議会改革特別委員会委員長



ひろ ゆき

くろい浩之

鶴岡市藤島字西川原38
60才
公明党公認

16年の経験と“共創”力で！ 3つの挑戦

挑戦1 「こどもまんなか」笑顔輝くまち

- ① 最高の遊び場を市内全域へ
② みんなの「居場所」づくり
③ 「子どもの声」を、まちづくりのど真ん中に

挑戦2 支え合いで創る、安心安全のまち

- ① チームで支える医療・介護・福祉
② 「移動の自由」は生きる力
③ 「ご近所の絆」が最強の防災力

挑戦3 鶴岡の誇りを、未来の力に

- ① 世界に誇る食文化を、新たな産業へ
② 多様性が、新たな創造の源泉に
③ 温故知新で育む「シビックプライド」

39歳で初当選以来4期16年「こどもの笑顔 かがやく鶴岡」の実現に邁進してきました。防災や地域医療、地域交通、子育て支援など、この16年で得た経験と信念が土台です。すべての世代が安心して暮らせる鶴岡を！皆様と共に創ることをお誓いします。大切な一票を私に！

略歴
●2009年10月の市議選で初当選。防災や地域医療、教育文化などの諸課題に取り組む4期16年。常に市民目線で情報発信を大切に活動。
●1969年12月24日生まれ AB型
●朝三小、鶴岡中、鶴岡南高、早稲田大学卒
●第三学区(三協)第三学区文芸部部長
●F1びんなどで防災 鶴岡市三川管理区
●防犯士 ●家中新町 防災部長



16年の経験と“共創”力で！

田中ひろし

市議会議員(4期)合唱指揮者
【電話】二一〇〇六八
【事務所】家中新町13番1号

暮らし優先の市政と魅力あるまちづくり

わたしは、これまで市役所で働いてきた経験と労働組合の取り組みを活かし「暮らし優先の市政と魅力あるまちづくり」を基調に、鶴岡市の後期総合計画をみなさんと考えていきます。

引き続き取り組みたい課題

- 文化会館やスポーツ施設で、市民が気軽に楽しめる企画や無料開放の拡大を進めていきます。
- 街並みや景観を整備し、写真や動画などが楽しめる魅力あるまちづくりを進めていきます。
- 歴史文化、四季折々の自然を活用し、市民も楽しめるまちづくりを進めていきます。
- こどもたちの成長や身体づくりに欠かせない学校給食の充実と、市民の健康増進につながる食育活動を進めていきます。
- 市民の生活を支える医療・福祉等の充実など、広域医療の連携を進めていきます。
- 市が実施する様々な政策が、市民に向けた事業であるのか、費用対効果が期待できる事業なのかを検証していきます。

プロフィール

- 鶴岡大山生まれ
・昭和35年8月4日
・獅子座、AB型
- 学歴
・鶴引西ノ上郷／羽黒第二小学校(卒)
・福栄／立川／鶴岡第三中学校(卒)
・鶴岡工業高等学校 情報技術科(卒)
- 鶴岡市役所の職歴
・学校給食センター
・第四／第三小学校
・スポーツ課
・農山漁村振興課
・朝日産業建設課



ひろし

工藤博

鶴岡市海老島町13番12号

「豊かなふるさと」「住みたいまち」の創造にむけて

産業の振興と雇用の確保

常議員を務めている鶴岡商工会議所からの提言の実現を支援するとともに、バライオ食、観光などによる産業振興と雇用の確保につながる施策を提言します。特にバライオについては地元企業とさらなる連携を深め、お互いがウィンウィンの関係になるように提言を行っていきます。地元回帰による雇用の確保を目的に提言し、実現した「奨学金返済支援制度」については引き続き制度の周知や運用について注視するとともに、国や県からの補助の拡大についても働きかけてまいります。観光については3つの日本遺産を生かした観光振興の推進、令和8年春に増設オープンとなる加茂水族館の支援、温泉地の観光まちづくりにつながるような「入湯税」の活用を引き続き提言・観光します。

公共交通網の充実

令和7年8月時点、鼠ヶ関トンネルの工事が中断している状況で開通時期を示されていない日本海沿岸東北自動車道の整備促進をはじめ、羽越本線の高速化、庄内空港滑走路延伸などについて各団体とともに推進し、産業・観光の振興や災害時の交通手段確保などにつなげます。

地域教育の振興・子育て環境の整備

引き続き、基礎学力の向上、庄内論語を通じた道徳教育の推進、鶴岡市子ども読書活動推進計画の着実な遂行による読書のまち形成推進などに力を入れていきます。また少子化が進行する中、子育て世代のニーズを拾い、全体的な視点を持って、子育てしやすい環境の整備に向け具体的な施策を提案してまいります。

災害に強いまちづくりの推進

令和6年7月の豪雨災害などを踏まえ、鶴岡市の防災計画について多角的な視野でチェックを行い、「地区防災計画」の策定を推進することなどにより、災害に強いまちづくりを進め、市民が安心安全に暮らせるようにします。

市民協働のまちづくりの推進

「自助・共助・公助」の考え方を大切に、行政にまかせるばかりでなく住民が各地域で自治を行いやすいような仕組みづくりの構築などにより、住み慣れた地域に安心して住み続けられるようにします。

略歴
●鶴岡市立加茂小学校卒業 ●鶴岡市立加茂中学校卒業 ●山形県立鶴岡南高等学校卒業 ●一橋大学経済学部卒業
●昭和62年4月 ANA入社 本社経理部・大阪空港支店勤務 ●平成11年7月 鶴岡市サービス商会入社(現在:代表取締役)
●平成25年10月 鶴岡市議会議員初当選 ●令和元年10月 議会運営委員会 委員長 ●令和3年10月 新政クラブ団長
●令和5年11月～ 鶴岡市議会議員 ●令和7年5月～ 全国市議会議員会連合会 会長



●鶴岡市加茂字清水平20-1
●昭和40年2月16日生まれ(60歳)

尾形まさひろ

健全な財政状況を回復させ、真に必要な施策を実施します これからの未来を変えていきましょう！

北山の5つの約束

Kitayama's VOICE

- 1 子どもたちが帰ってきて賑わうまちに
- 2 消費者に信頼される安全で安心な食糧の生産を
- 3 市民みんなが安心して暮らせるまちに
- 4 交流人口拡大で山形県の観光客数トップに
- 5 活気あふれる明るい鶴岡市役所に

地域での役職・活動等 (一部抜粋)

- 藤島陸上スポーツ少年団指導者(指導歴29年)
- 藤島地域スポーツ少年団副部長
- 元藤島小学校PTA会長
- 元いなか幼稚園保護者会長
- 元消防団藤島方面隊長
- 前下町町内会三役(会計)
- 藤ろく祭り、米俵投げ大会、芋煮deナイト等の藤島名物イベント企画
- 鶴岡ごはん日本一イベントMC
- 町内会で運動会のリレー最多出場

プロフィール

- 1976(昭和51)年生まれ 49歳
- いなか幼稚園、藤島小学校、藤島中学校、鶴岡南高等学校(H6年度卒)
- 鶴岡市役所勤務(旧藤島町採用)
藤島町環境課、月山水道企業団、中央公民館、エコタウン課、建設環境課、鶴岡市上下水道部、藤島庁舎産業建設課、農業委員会事務局、会計課(地方行政29年従事)
- 妻、子ども2人(高2・中2)
現役子育て世代

連絡先：北山たけのりリポーターズ 鶴岡市藤島字西細根1番地2 TEL 070-5091-0686



信頼のバトン次世代が走る

きた やま たけ のり

北山武徳

49歳

この選挙公報は、鶴岡市選挙公報発行に関する条例に基づき、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

鶴岡市選挙管理委員会

令和7年10月5日執行

鶴岡市議会議員選挙

選挙公報

変わる 変える

- 子どもたちの笑顔を守る。
環境・教育機会など、子どもの格差を埋める支援と仕組みを作る。
- 地域経済の活性化を目指す。
地元企業・商店の魅力を高める。空き店舗を活用した創業支援。
- 生きがいを感じられるコミュニティを創る。
人との繋がり、趣味や居場所を見つける機会を。(コミュカフェ等)

岡崎 克己 おかざき かつみ 昭42年9月18日 生まれ 兄はハナビストの冨木一馬

鶴岡第三中学校 鶴岡幼稚園PTA会長・評議員 赤川花火大会副実行委員長
鶴岡西高等学校 朝陽第二中学校PTA会長 山王通り商店街振興組合理事
神奈川大学 卒業 鶴岡第三中学校PTA会長 山王まちづくり株式会社取締役
ファッションの森 ファッションの森 鶴岡市PTA連合会会長 第二学区コミュニティ振興会常任理事
おかざき 入社 鶴岡青年会議所副理事長 鶴岡市憲章推進協議会常任委員



おかざき 克己 かつみ

人口減少社会と真っ向勝負！

鶴岡には世界に誇る資産がある！
×文化資産 ×先端技術資産
この2つの超強力な資産の二度掛けで人口減少社会を突破する！

希望をつくる政策
#観光 食文化の希望の炎をもう一度！
#産業 農林漁業を新たな中核産業に！
#観光 本物体験をデジタル化し旅の足で最大化！

安心を支える政策
#仕事 鶴岡の資産を私たちの仕事に、マチの魅力を、鶴岡らしさあり、地域格差なし、の子育てで。
#子育て 郊外の暮らしと文化を守る、小さな地産を再評価

プロフィール
昭和54年2月27日 4,980gで誕生
鶴岡市旧温海町屋ヶ岡生まれ
平9 山形県立鶴岡南高校 卒業 応援団長
平13 成城大学 経済学部 卒業
平27 NPO法人自然体験温海ユース・ネット(現職)
令6 山形大学農学部非常勤講師

詳細はHP↓



しとげがとも 経験と若さ46歳

matsuta 松田博美 hiromi

人が集い、経済が潤うまちづくり

(商店街を中心としたまち全体の経済の活性化)

文化と芸術が息づくまちづくり

(城下町鶴岡が育む文化を誇れるまちに)

誰もが自分らしく安心して暮らせるまちづくり

(多様な人が生き方をお互いに尊重し安心して暮らせるまち)

プロフィール
1970年 山形県鶴岡市生まれ
1989年 山形県立鶴岡南高等学校普通科卒業
1991年 私立上智短期大学英語科卒業
1991年 日本テキサス・インスツルメンツ株式会社入社 (営業アシスタント、営業、マーケティング職を経験)
2006年 同社退職、株式会社トキワ屋入社

〇趣味 茶道・水彩画

〇鶴岡青年会議所シニア
〇鶴岡商工会議所青年部 OG
〇鶴岡法人会 女性部会在籍
〇鶴岡南ロータリークラブ在籍
〇鶴岡銀座商店街振興組合 監事

松田ひろみ まちが動けば、鶴岡が変わる。



松田ひろみ

子どもたちに豊かな学びとゆとりある教育環境を

～21世紀型のひとづくり・まちづくりを～

- 1 少子化・人口減少を見据えた学区の見直しを提言
- 2 新しい給食センター、新図書館の整備に市民や現場の声を届ける
- 3 市の財政力向上に向けて「稼ぐ自治体」の実現のための政策提案
- 4 憲法・平和・人権・ジェンダー平等など、市民の願いを国や県に届ける

・豊かな学びとゆとりある教育環境実現に向けて、教育行政の情報公開・監視、政策提言

・対話と協働、デジタルを活用する「21世紀型」の人づくり、まちづくりの提言

応援しています!!
参議院議員 舟山 やすえ
参議院議員 芳賀 道也
加茂水族館名誉館長 村上 龍男
山王まちづくり代表取締役 三浦 新学
山形県教職員組合執行委員長 遠藤 学

推薦団体
山形県教職員組合
山形県高等学校障がい児学校教職員組合
山形県退職者教職員連絡協議会
山形県退職女性教職員出羽路会
情報労連山形県協議会
連合山形
山形県平和センター
全水道鶴岡

プロフィール
【学歴】
三小/二中/西高/駒澤大学文学部地理学科卒業
1988年 オハイオ州立大学にて短期研修修了
2018年 筑波大学大学院教育研究科修了(修士：教育学)

【職歴】
1983年 神奈川県桐光学園中学・高等学校教諭
1984年 山形県公立中学校社会科教諭として採用
1984年 温海町立福栄中学校・鶴岡市立鶴岡第二中学校
三小(町立三小)中学校・朝日村立朝日中学校
藤島町立藤島中学校・鶴岡市立鶴岡第二中学校
鶴岡市立鶴岡第一中学校退職
2020年 (一社) DEGAM鶴岡ソーリス・ビューロー
2020年 観光案内スタッフ
2021年 鶴岡市議選初当選

2025 Nanba



なんば純 鶴岡市上畑町在住(64歳)

変化を追う政治から、変化の先を走れる市政へ

- ①子どもの食と健康を守る
無添加・オーガニック給食を月の半分程度導入し、安心して食べられる環境を。持続可能な社会は、子どもたちの健康から。
- ②命と食の学びを広げる
「生きることは食べることをテーマに」
中学校で屠殺場見学などを通して、命の大切さを学ぶ授業を導入。
- ③地域と環境を持続可能に
利権優先の開発断固拒否。自然を守り、地域経済を支える施策を。メガソーラーを置かせない。人命・暮らしを優先する市政へ。
- ④議員報酬10%カット
年間最低1,500万円確保。
任期中に計6,000万円を確保し、子育て支援・インフラ整備に投資。

この30年、日本経済は停滞し地方は寂寥してきました。各地で利権優先の開発や、移民拡大に伴う問題が指摘されています。もしこれまでと同じように自民系議員を議会へ送り続けられ、鶴岡市もやがて・・・可能性は有ると思います。「知り合いたから」「周りにお願いされたから」といった安易な理由で未来を左右する選択をせず、一歩立ち止まり、子どもや孫世代に恥じない選択、誇れる選択をして、鶴岡の未来を自分たちの手で作っていきましょう。

阿部翔馬 あべしょうま 新人32歳
世代交代の先頭に立ちます！



阿部翔馬

ともに未来をつくる！

鶴岡市の人口は、2025年現在約11万5,000人、2030年には約10万5,000人、2040年には約89,000人になると推計されています(社人研)。
人口減少が確実に進む中で私たちに必要なことは、お互いに知恵を出し合い、協力し合いながら、より良いまちの未来を築いていくこと。まちづくりは、市長や議員といった行政だけに委ねられるものではなく、市民一人ひとりが主体となって進めていくものです。ともに、希望の未来をつくっていきましょう！

市民のための政治

私は4年前、「議会に新風を」をスローガンに掲げ立候補しました。唯一の30代女性という立場だからこそ感じる違和感を大切に、市政のことはもちろん、議会の中のことについても疑問を投げかけてきました。私の目指す市議会は、「市民の代表として選ばれた議員が党派を超え、より良いまちをつくるために議論する場」とすること。市民の代表として選ばれた議員一人ひとりが様々な視点から意見を出し合い、一緒になって日本が一番「このまちに住んでいてよかった」「このまちに住みたい」と感じられる鶴岡ノ庄内をつくっていきます。

未来は創るものであり、目指すもの

「気候危機」に対応した住み続けられるまちづくり
・防災・減災、避難対策の強化
・老朽化した道路や公共施設の整備
・省エネルギーの促進、再生可能エネルギーの拡大
・生物多様性、森林、海洋等の保全

いのちを育むまちづくり
・妊娠・出産・子育て費の負担軽減
・安全で豊かな食と農の支援
・予防医療の強化、健康寿命の延伸
・孤立を防ぐ居場所づくりの整備

すべての人が暮らしやすく働きやすいまちづくり
・公共交通の維持・改善
・多様な働き方の支援
・地域医療・福祉の充実
・公園や公共空間の整備

循環型のまちづくり
・食とエネルギーの地産地消
・一次産業の持続可能性と六次産業化の推進
・地域内循環型フードシステムの構築
・ごみを資源にする仕組みづくり



中沢みゆき なかざわ
【プロフィール】
学歴：朝陽第五小学校、鶴岡第二中学校、鶴岡北高等学校、恵泉女学園大学文学部
職歴：英語科常勤講師として県立高校勤務(鶴岡北→酒田東→鶴岡南山高校)
趣味：ジグソーパズル
特技：整理整頓、草刈り

令和7年10月5日執行

鶴岡市議会議員選挙

選挙公報

誰一人 わくわくするまちづくりを
取り残されない鶴岡へ！

- ① 声にならない声を市政に届けます。
- ② 災害時、あなたとペットの安心を守る取り組みを施策します。
- ③ しょうがいのある方と家族が笑顔に過ごせるまちをめざします。
- ④ 子育て・介護は地域の人々とともにできる環境づくりを推進します。
- ⑤ バスやタクシーの二次交通の利用拡大をめざします。
- ⑥ 不登校のひと、家族の居場所づくり、働く環境をサポートします。
- ⑦ LGBTQ+の方が安心できる社会になるよう推し進めます。

阿部 めぐみ プロフィール

- 新潟県上越市出身、山王町在住
- NPO公益のふるさと創り鶴岡 理事
- だがしや茶寮・子ども古典芸能教室
- LGBTサポート協会ダイバーシティ研修修了
- 東北芸術工科大学卒業
- 第三学区コミュニティ協議会 理事
- 学芸員資格・カラーコーディネーター3級



あべ
阿部めぐみ

旧町村の皆さんの思いを
しっかり発言します



日本共産党
加藤こういち

加藤こういちのお約束

- 国保税の引き下げ、介護保険の負担軽減
- 庄内病院の体制強化
- 医療・福祉を守る
- 学童保育所の利用料軽減
- 価格保障・所得補償で安心の農業
- 旧町村の権限と予算の拡充

みなさんと一緒に実現

- ◎高すぎる国保税を一人4千円引き下げ
- ◎子ども医療費を高校卒業まで無料に
- ◎小中学校の給食の無償化
- ◎新規就農者支援制度の実施
- ◎加齢性難聴者の補聴器購入に補助金

【略歴】昭和28年、旧藤島町宝徳生まれ。庄内農業高校卒、茨城県の鯉沼学園卒業、就職。平成7年藤島町議に当選、町議3期。平成21年鶴岡市議に当選。4期目。鶴岡市監査委員。医療生協やまがた理事。



私の原点は、30年前の阪神・淡路大震災でのボランティア活動です。
「市民が抱える問題の解決のため行動する」という信念は、1999年の水問題への取り組みと初当選以来、揺らいだことはありません。
私は「持続可能な社会」を判断基準とし、市民の声に応えます。全国の心ある科学者やNPOとのつながりを活かし、信念と行動力で鶴岡の未来を切り拓きます。
希望に満ちた可能性の鶴岡市を、ご一緒につくりましょう！

わかちあい、ともに希望をつくる
持続可能な鶴岡市へ！

- ① いのち最優先、暮らしを守る。
- ② 災害に強いまちづくり、災害関連死ゼロへ。
- ③ 日本一の学校給食と、持続可能な農業へ。
- ④ 出羽三山の世界遺産登録へ。
- ⑤ 自然と共生する「ネイチャーポジティブ」なまちへ。
- ⑥ 持続可能なエネルギーで、未来を創る。
- ⑦ 誰一人取り残さない、可能性の鶴岡へ。

プロフィール 1965年鶴岡市鳥居町生まれ／朝陽第五小学校卒／鶴岡第二中学校卒／鶴岡南高等学校卒／明治大学農学部卒／雑誌編集者の後、95年阪神淡路大震災直後より3年間救援活動「神戸元氣村」副代表／99年より3期10年鶴岡市議会議員／2011年より1期4年山形県議会議員／サービス「ハビビ伊勢原」介護員・管理員・生活相談員として2年勤務／2017年より鶴岡市議会議員／羽黒山伏3度位山伏名「進佑」／防災士／鶴岡持続可能社会研究所TSS代表／鶴岡災害ボランティアネットワーク理事／介護職員初任者研修／日本科学者会議 山形支部 会員／日本野鳥の会 会員



信念と行動力
くさじま
草島進一
無所属・市民派
しんいち

今野さちこの挑戦 主婦の目線で市政をチェック
工業簿記1級ママ！

- 01 子育て・教育のまち鶴岡へ
- 02 もっと住みやすいまち鶴岡へ
- 03 心がこもる福祉のまち鶴岡へ
- 04 防災・減災先進地のまち鶴岡へ
- 05 豊かな農林水産業のまち鶴岡へ

すむなら
やっぱり
つるおかし



こんの
今野さちこ
鶴岡市神明町二番三十号
46才
公明党公認

「きらめく鶴岡市民 すむならやっぱりつるおかし」を目指します。
私は、1,340gの低体重児で生まれ、医師からは命が助からないかもしれないと言われましたが、地域の皆様の支え、医師・看護師・行政の保健師さんのサポートをいただき、奇跡的に命をつなぐことができました。
皆様からつないでいただいたこの命で、今度は私が皆様の命と暮らしを守り、市民の皆様がきらりと輝くように働かせていただく番です。
「きらめく鶴岡市民 すむならやっぱりつるおかし」どうか今野さちこにその一歩を踏み出させてください。
今野さちこにあなたの1票を託してください
SNS日々更新中！！

プロフィール

昭和53年11月生まれ
平成3年 柳引小学校 卒業
平成6年 柳引中学校 卒業
平成9年 山形県立鶴岡西高等学校 卒業
平成9年 鶴岡信用金庫 入庫
平成16年 鶴岡信用金庫 退職(7年間勤務)
平成17年 鶴岡市農業協同組合 入組
令和6年 鶴岡市農業協同組合 退職(18年間勤務)

- ◎公明党鶴岡支部 女性部長
- ◎資格 工業簿記1級



市政に新しい風を!!
皆さんとともにこの地域を明るくしていきましょう！

- ① 豊かなみのり
【地域資源を活かした持続可能な農業・漁業・産業の振興をします】
 - 地元農産物のブランド化促進と販路拡大
 - 若手農業者・漁業者の起業就業支援と後継者育成
 - 学校給食における積極的な地産地消
 - フードロス削減と加工・保存技術の支援
 - 地域産業への積極的な各種支援
- ② 豊かなくらし
【安心・快適で健康的な暮らしを実現します】
 - 子供たちが安心して学び育つ環境づくり
 - 高齢者の生活支援と地域ネットワーク強化
 - 誰もが利用しやすい公共交通の充実
 - 空き家活用による住宅供給と移住促進
 - デジタル行政の推進
- ③ 豊かなまちづくり
【自然・文化・産業が調和する魅力ある地域を創ります】
 - 自然・歴史・文化財の保存と観光活用
 - 防災・減災インフラ整備
 - 市民参加型のまちづくり会議
 - 学校における金融教育
 - 地域を担う人材の育成



ともや
わたなべ智也

住み良い鶴岡・発信できる鶴岡を目指して
笑顔で暮らせる地域づくり

- 【産業プロジェクト】 つなぐ、そだてる
持続可能な地域産業と働きやすい環境をめざして
 - 後継者や人手不足に対応する技術継承と職場づくり
 - 物価高騰や自然災害による影響に柔軟・迅速に対応
 - ライフステージに合わせた働き方の支援
- 【地域プロジェクト】 いきいき、くらす
つながりを大切に安心して暮らせる地域へ
 - 「近助（近隣の助け合い）」や多世代交流の場づくり
 - 地域の移動手段を守る公共交通ネットワークの確保
 - 各地域の文化・伝統の継承を支える仕組みづくり
- 【子育て・教育】 のびる、そだつ
すべての子どもが安心して成長できるまちを
 - 子育て支援への切れ目のない支援体制の整備
 - ICT環境の充実や教育人材への支援の拡充
 - こどもたちの心身の安心・安全を守る施策の強化
- 【食・インバウンド】 つたえる、いかす
地域の魅力を次世代と世界へつなげていくために
 - 食文化を継承し観光資源としても活用する取り組み
 - インバウンド対策や受け入れ体制強化
 - 食と命のつながりを学ぶ教育・食育現場への支援

風通しの良い議会へ
～市民とともに歩む議会運営を～

市民のみなさんの声をしっかりと受け止め、課題解決に向けて粘り強く働きかけてまいります。
市政のチェック機能を果たすとともに、互いを尊重し合い、活発でわかりやすい議論を通して、信頼される議会運営を目指します。

佐藤まり（麻里）プロフィール
1970年、福島県双葉郡生まれ。福島県立磐城女子高等学校、東京外国語大学英米学部卒業。外資系旅行会社に個人・団体旅行の手配業務に従事。ワーキングホリデーを3回経験し、カナダ、オーストラリアで現地ガイドや事務職を経験。1999年に結婚し、2004年より夫の転居・鶴岡へ。農業を手伝いながら2005年から英語話講師に。2007年～2023年までECCジュニアにいう教室を開講し、幼児から大人まで幅広い年代にレッスンを。市内で通訳業務、小学校での「ふるさと学習（英語）」、令和2年度には西郷小の学習指導員として勤務。2021年、鶴岡市議会議員に当選。現在1期目。
夫・高校1年生の息子、保護猫2匹と犬1匹在住
モットー：やらない後悔より、やった後悔！



鶴岡の人と暮らしをしっかりと支えます
佐藤まり

この選挙公報は、鶴岡市選挙公報発行に関する条例に基づき、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。

鶴岡市選挙管理委員会

令和7年10月5日執行 鶴岡市議会議員選挙

選挙公報

義父 本間正芳から託された想いを受け継ぎ未来を創る!

- 妻のふるさとに移住して8年
- 金融畑を歩いて16年
- 元ラガーマン 帰りたいふるさと鶴岡をつくる

三原大輔のやりたい事



鶴岡の未来をともに創る**38歳の決意**
スピード感を以って、どんな課題にも**トライ!!**



詳しくはHPへ!!



みはら
三原だいすけ
【略歴】
朝陽第三小学校PTA副会長
第三学区児童保育所保護者会事務局長

未来を支える、今を変える。

「政治と遠い助けが必要な方の声を届けます」一緒に考え一緒に創りましょう!

「魅力」あふれるつるおかに!
地域のブランド力を高め
#つるおか推しを増やす

- 所得向上に向けた企業の業務効率化支援
- 農業生産基盤の強化と担い手支援
若者や、女性の力を地域に生かす
- アニメ・映画の舞台となり、
「聖地巡礼」による観光資源化で
経済の活性化を図る

子育ての「困った」に寄り添うまちに
家計を支え・学びを広げ・孤立を防ぐ

- 中学制服の購入負担を軽く
子どもたち全員が等しく未来に踏み出せるように
- 0～2歳児の保育料無償化を目指す
- 幼児の遊び場、児童館の遊具の充実
- 中高生の「居場所」の整備
- 学び方の多様性を支援し
保護者への「寄り添う」体制を整備

「安心」でみんなに
「やさしい」まちに!

- 誰もが利用しやすい複合図書館の整備
- 介護者の休息(レスパイト)支援を推進
- 健康寿命への意識を高める
- 高齢者・免許返納者・障がい者の
移動支援対策の充実
移動に困らない対策を

プロフィール
平成3年上智大学社会福祉学科を卒業
平成7年結婚、平成9年に夫の故郷鶴岡へ

主な職歴活動
鶴岡市教育委員
鶴岡市総合計画企画専門委員会委員
鶴岡市コミュニティ活性化推進委員会委員
鶴岡市生涯学習推進員
第一コミセン福祉協力員

ボランティア
絵本の読み聞かせ・子ども食堂調理

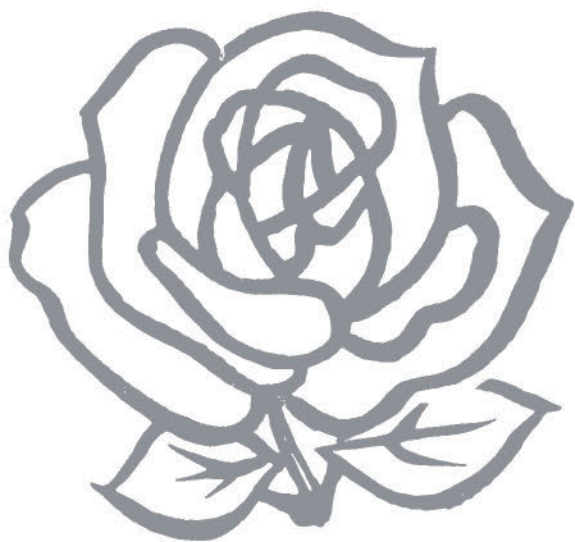


SNSはこちら



せい
清野やす子

「白バラ」は明るい選挙の
シンボルです



鶴岡を世界へ
世界を鶴岡へ
まちなかへワクワクを
つるおかをもっと面白く



プロフィール
・栃木県宇都宮市生まれ。41歳。立教大学コミュニティ福祉学部卒業(在学中にデンマークへボランティア留学)
・大学卒業後、国際NPO法人の事務局長、東京観光財団での国際会議誘致などを経て、
Spiber社への入社を機に鶴岡市へ移住。
・大学院大学至善館にてMBAを取得。SHONAI政経塾1期生
・この度、Spiber社を退職して無所属・無党派の新人候補として鶴岡市議会議員に立候補することを決めました。



あじま
ともこ

みんなで投票。みんなで参加。
あなたの一票大切に



令和7年10月5日執行 鶴岡市議会議員選挙

選挙公報

投票日
未来へつなぐ
第一歩

(斎小学校6年
渡部乃々佳さんの作品)

投票日
10月5日(日)

投票時間

午前7時から午後8時までです。
(小堅、中川代、朝日及び温海地域は午後7時まで)

◆期日前投票

投票日に、投票所で投票できない方は期日前投票をご利用ください。

場 所	期 間	時 間
本所1階ロビー	9/29～10/4	午前8時30分から午後8時まで
藤 島 庁 舎		午前8時30分から午後7時まで
羽 黒 庁 舎		
櫛 引 庁 舎		
朝 日 庁 舎		
温 海 庁 舎		